バーチャルブリッジ

Version: 2.8
Date Released: 2024/8/9

1. サービス概要

「バーチャルブリッジ」（以下、本サービス）は、当社の提供するクラウドサービスやデータセンターサービスとの間で、セキュアかつマルチポイント又は 2 拠点間での通信が可能となる仮想的な L2 ネットワーク接続を提供します。本サービスを利用することにより、クラウド、データセンター等、複数のインフラ環境にわたるデータ連携やリソース最適化を可能にするとともに、冗長化[*1] や広域分散による可用性の向上や事業継続性の確保を図ることができます。

*1:インターフェースによっては冗長性を担保しません。詳細は[2.4 物理インターフェース（シングル）]を参照ください。

1.1. 用語の定義

用語	定義
VLAN	物理的な接続形態とは別に、論理的に独立した L2 ネットワークセグメントを構築する技術
VXLAN	異なる複数の L2 ネットワーク（VLAN）の間にオーバーレイネットワークを使って、共通の L2 ネットワークを構築する技術
データセンターバックボーン	IDC フロンティアのデータセンター内及びデータセンター間に構築された大容量閉域網
リンクアグリゲーション（以下 LAG）	複数の物理インターフェースを束ねて 1 つのインターフェースに見せる技術

1.2. 提供機能

本サービスは、以下の機能で構成されます。

タイプ	項目		内容
基本サービス[*1]	仮想ネットワーク		異なる論理インターフェース（VLAN）間で共通の仮想的な L2 ネットワークを構築する（＝VXLAN）
	インターフェース	論理インターフェース	お客様環境との接続ポイントとなる論理的なインターフェース（＝VLAN）であり、仮想ネットワークに接続する
		物理インターフェース（冗長）	当社データセンター内のお客様オンプレミス環境を、当社データセンターバックボーンに接続するために必要となる物理的なインターフェース。物理インターフェース内には複数の論理インターフェースを通すことが可能
		物理インターフェース（シングル）[*2]	当社データセンター間、又は他事業者拠点内や当社指定データセンター内を当社データセンターバックボーンと接続するために必要となる物理的なインターフェース
		キャリア回線接続インターフェース[*2]	当社データセンターの当社共有ラック内で、お客様手配のキャリア回線を接続するために必要となる物理的なインターフェース

*1:本サービスは、当社のプライベートコネクトサービスとの相互接続はできません。
*2:複数の論理インターフェースを通すことはできません。

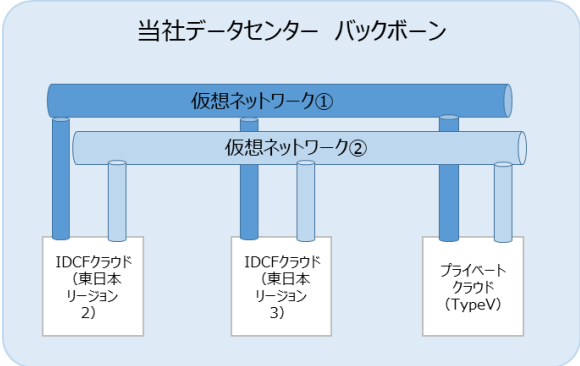
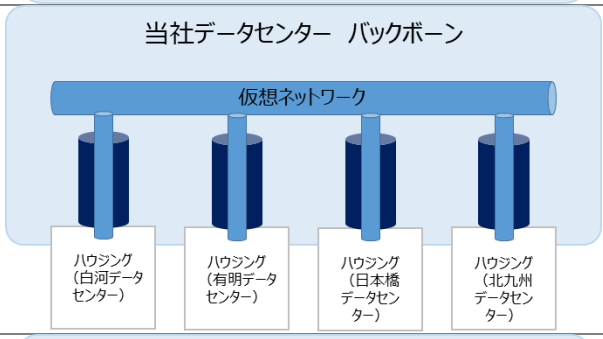
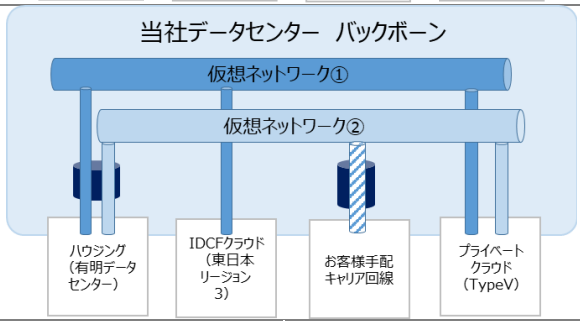
1.3. 契約の単位

本サービスは、以下を 1 契約とします。

項目	内容
1 基本サービス	1 契約

1.4. サービス概念図

論理インターフェース、物理インターフェース例

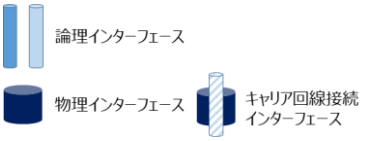
利用パターン	内容
1　クラウド間	
2　データセンター間	
3　クラウド、データセンター間	

※クラウド同士、データセンター同士、クラウドとデータセンター等、複数の論理インターフェース間を、仮想ネットワークを介して L2 ネットワーク接続が可能

※物理インターフェース（冗長）は複数論理インターフェースを通すことが可能

※物理インターフェース（シングル）又はキャリア回線接続インターフェース内は複数の論理インターフェースを通すことは不可

※異なる仮想ネットワーク同士の接続は不可



1.5. 料金

1.5.1. 初期費用

本サービスの初期費用は以下のとおりです。

<table>
<tr><th colspan="2">品目</th><th colspan="3">種別</th><th>単位 料金（税抜）</th></tr>
<tr><td colspan="2">基本サービス</td><td colspan="3">—</td><td>￥0 / 1 契約単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">仮想ネットワーク</td><td colspan="3">—</td><td>￥0 / 1 契約単位</td></tr>
<tr><td rowspan="15">インターフェース*1</td><td rowspan="2">論理インターフェース</td><td colspan="3">IDCF クラウド*3</td><td rowspan="2">￥20,000 / 1 インターフェース（VLAN）</td></tr>
<tr><td colspan="3">上記以外</td></tr>
<tr><td rowspan="13">物理インターフェース</td><td colspan="2">接続種別</td><td>帯域</td><td>単位 料金（税抜）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">冗長*4</td><td rowspan="2">専有</td><td>1Gbps</td><td>￥170,000 / 2 本（LAG）</td></tr>
<tr><td>10Gbps</td><td>￥240,000 / 2 本（LAG）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">当社指定データセンター</td><td>1Gbps</td><td rowspan="2">お問い合わせください</td></tr>
<tr><td>10Gbps</td></tr>
<tr><td rowspan="5">シングル</td><td rowspan="2">専有*5</td><td>1Gbps</td><td>￥68,000 / 1 本</td></tr>
<tr><td>10Gbps</td><td>￥88,000 / 1 本</td></tr>
<tr><td>共有*6</td><td>1Gbps</td><td>￥62,000 / 1 本</td></tr>
<tr><td rowspan="2">他事業者接続</td><td>1Gbps</td><td rowspan="2">お問い合わせください</td></tr>
<tr><td>10Gbps</td></tr>
<tr><td>キャリア回線接続インターフェース*2</td><td colspan="2">白河データセンター
有明データセンター</td><td>100Mbps
1Gbps</td><td>￥0 / 1 インターフェース</td></tr>
</table>

*1: 接続可能なサービス詳細の一覧は[1.6 提供範囲]を参照ください。

*2: 提供場所はキャリア回線の終端装置の設置場所を示しています。また引き込みキャリアによっては別途ハウスケーブルが必要となる場合があります。（別途見積）

*3: IDCF クラウドを本サービスに接続する場合、別途 IDCF クラウドにて追加ネットワークのお申し込みが必要です。

*4: 物理インターフェースの追加単位は LAG での 2 本が最少単位となります。（1 本単位での追加・削除はできません）
選択可能なインターフェース種別は[2.3 物理インターフェース（冗長）]を参照ください。

*5: 物理インターフェース（シングル）専有を 2 本利用することで、LAG 構成とすることが可能です。ただし、冗長性を保証するものではありません。

*6: 物理インターフェース（シングル）共有は当社収容装置とお客様側接続装置間の回線や設備が複数のお客様に共有されており、最大帯域幅が 1Gbps となります。
物理インターフェース（シングル）共有の新規契約申込み（追加・変更を含みます）の受付けは終了しております。

1.5.2.　月額

月額料金は以下のとおりです。

<table>
<tr><th colspan="2">品目</th><th colspan="3">種別</th><th>単位　料金（税抜）</th></tr>
<tr><td colspan="2">基本サービス</td><td colspan="3">―</td><td>￥0 / 1 契約単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">仮想ネットワーク</td><td colspan="3">―</td><td>￥0 / 1 契約単位</td></tr>
<tr><td rowspan="15">インターフェース*1</td><td rowspan="2">論理インターフェース</td><td colspan="3">IDCF クラウド*3</td><td>￥0 / 1 インターフェース（VLAN）</td></tr>
<tr><td colspan="3">上記以外</td><td>￥10,000 / 1 インターフェース（VLAN）</td></tr>
<tr><td rowspan="13">物理インターフェース</td><td colspan="2">接続種別</td><td>帯域</td><td>単位　料金（税抜）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">冗長*4</td><td rowspan="2">専有</td><td>1Gbps</td><td>￥140,000 / 2 本（LAG）</td></tr>
<tr><td>10Gbps</td><td>￥590,000 / 2 本（LAG）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">当社指定データセンター</td><td>1Gbps</td><td rowspan="2">お問い合わせください</td></tr>
<tr><td>10Gbps</td></tr>
<tr><td rowspan="6">シングル</td><td rowspan="2">専有*5</td><td>1Gbps</td><td>￥62,000 / 1 本</td></tr>
<tr><td>10Gbps</td><td>￥317,000 / 1 本</td></tr>
<tr><td>共有*6</td><td>1Gbps</td><td>￥50,000 / 1 本</td></tr>
<tr><td rowspan="2">他事業者接続</td><td>1Gbps</td><td rowspan="2">お問い合わせください</td></tr>
<tr><td>10Gbps</td></tr>
<tr><td>キャリア回線接続インターフェース*2</td><td colspan="2">白河データセンター
有明データセンター</td><td>100Mbps
1Gbps</td><td>￥18,000 / 1 インターフェース</td></tr>
</table>

*1: 接続可能なサービス詳細の一覧は[1.6 提供範囲]を参照ください。

*2: 提供場所はキャリア回線の終端装置の設置場所を示しています。また引き込みキャリアによっては別途ハウスケーブルが必要となる場合があります。（別途見積）

*3: IDCF クラウドを本サービスに接続する場合、別途 IDCF クラウドにて追加ネットワークのお申し込みが必要となります。

*4: 物理インターフェース（冗長）の追加単位は、LAG での 2 本が最少単位となります。（1 本単位での追加・削除はできません。）
選択可能なインターフェース種別は[2.3 物理インターフェース（冗長）]を参照ください。

*5: 物理インターフェース（シングル）専有を 2 本利用することで、LAG 構成とすることが可能です。ただし、冗長性を保証するものではありません。

*6: 物理インターフェース（シングル）共有は 当社収容装置とお客様側接続装置間の回線や設備が複数のお客様に共有されており、最大帯域幅が 1Gbps となります。
物理インターフェース（シングル）共有の新規契約申込みの受け付けは終了しております。

1.6. 提供範囲

本サービスでの接続が可能なサービス一覧は以下のとおりです。

<table>
<tr><th rowspan="2">対象サービス</th><th rowspan="2">提供場所/提供タイプ</th><th colspan="3">提供可否</th></tr>
<tr><th>論理
インターフェース</th><th>物理
インターフェース</th><th>キャリア回線接続
インターフェース</th></tr>
<tr><td>IDCF クラウド</td><td>東日本リージョン 1
東日本リージョン 2
東日本リージョン 3
西日本リージョン</td><td>○*2*3</td><td rowspan="3">—</td><td rowspan="3">—</td></tr>
<tr><td>ベアメタル</td><td>白河データセンター</td><td>○*4</td></tr>
<tr><td>プライベートクラウド</td><td>白河データセンター・
有明データセンター
/TypeV*1</td><td>○*5</td></tr>
<tr><td rowspan="6">ハウジングサービス</td><td>白河データセンター</td><td rowspan="6">○</td><td rowspan="6">○*8</td><td rowspan="6">—</td></tr>
<tr><td>有明データセンター</td></tr>
<tr><td>日本橋データセンター</td></tr>
<tr><td>府中データセンター</td></tr>
<tr><td>吹田データセンター</td></tr>
<tr><td>北九州データセンター</td></tr>
<tr><td>マネージドファイアウォール・
マネージドロードバランシング・
マネージド L3 スイッチ</td><td>白河データセンター・
有明データセンター
/共有ラックタイプ</td><td>○*6</td><td>—</td><td>—</td></tr>
<tr><td>キャリア回線</td><td>白河データセンター・
有明データセンター
/共有ラック</td><td>—</td><td>—</td><td>○*9</td></tr>
<tr><td>当社指定データセンター</td><td>—</td><td>△*7</td><td>△*7</td><td>—</td></tr>
</table>

○：提供可能　　—：提供不可

*1: TypeV シリーズ（2020、mini 等）を含みます。

*2: 同一ゾーン間の接続はできません。

*3: 利用中の追加ネットワークと本サービスとの接続時又は一部追加ネットワークの廃止時に、追加ネットワーク内での通信断が発生します。

*4: IDCF クラウドの東日本リージョン 1/2/3 又は西日本リージョンに、L2 接続可能なサーバー機器のみ利用可能です。

*5: 利用中のポートグループと本サービスとの接続時又は一部ポートグループの廃止時に、ポートグループ内での通信断が発生します。

*6: 白河データセンター及び有明データセンターの共有ラックタイプのみ、本サービスと直接接続が可能です。

*7: 当社指定データセンターでの本サービスの提供は、別途提供内容の事前調査の基、可否を判断します。また追加工事費用が発生することがあります。（別途見積）

*8: 本サービスとの接続はお客様設置接続装置又は当社マネージドサービスが利用可能です。物理インターフェースの接続可能拠点は、インターフェースにより異なります。対象拠点は [2.3 、2.4 の物理インターフェース] の各仕様を参照ください。

*9: 物理インターフェース 1 つと論理インターフェース 1 つを含みます。1 つの物理インターフェース内に複数インターフェースを通すことはできません。

2. サービス仕様

2.1. 仮想ネットワーク

項目	内容	備考
監視	当社責任範囲内の収容装置のループバックアドレスもしくは管理アドレスに対し、ping による死活監視を行います。 （※お客様インターフェース単位での監視は実施しません。） 障害と判断した場合、予めご登録頂いたお客様連絡先に対して直ちに通知いたします。その他の不具合については、お客様からの申告に基づき障害対応を行います。	—

2.2. 論理インターフェース

項目	内容	備考
接続構成	冗長構成	—
接続プロトコル	タグ VLAN*1	VLAN 番号は当社指定の番号をご利用いただきます。VLAN 番号をお客様にて指定したい場合はご相談ください。*3
最大フレームサイズ	8,500 byte*2	—
監視	当社責任範囲内の収容装置のループバックアドレスに対し、ping による死活監視を行います。 （※お客様インターフェース単位での監視は実施しません。） 障害と判断した場合、予めご登録頂いたお客様連絡先に対して直ちに通知いたします。その他の不具合については、お客様からの申告に基づき障害対応を行います。	

*1: タグなし VLAN での接続はできません。

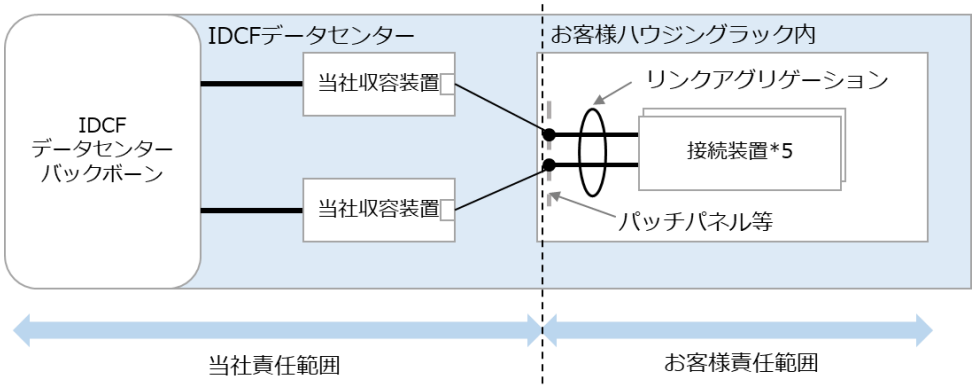
*2: IP ヘッダを除いたサイズとなります。また本サービスと接続するサービス側の最大フレームサイズに依存します。

*3: VLAN 番号の指定が可能な論理インターフェースは、物理インターフェース（冗長）を使用したもののみとなります。

2.3. 物理インターフェース(冗長)

2.3.1. 専有

当社データセンター内で接続するサービスタイプです。物理インターフェース内に複数の論理インターフェースを通すことが可能です。

項目	品目	
	1Gbps（LAG）	10Gbps（LAG）
提供可能 データセンター	白河データセンター、有明データセンター、府中データセンター、日本橋データセンター 吹田データセンター、北九州データセンター	
接続構成	冗長構成（1 契約につき 2 本の物理インターフェースを提供）	
LAG プロトコル	LACP(active / normal mode*2)	
保証帯域*1	1Gbps	10Gbps
インターフェース	光	
	1000BASE-SX（吹田データセンターのみ） 1000BASE-LX（その他データセンター）	10GBASE-SR（吹田データセンターのみ） 10GBASE-LR（その他データセンター）
最大フレームサイズ	8,500 byte*3	
複数物理インターフェース 利用(LAG)	可能*4 （最大 3 契約 6 本まで）	
機器の設定・設置 及び保守サービス	当社ハウジングサービスに準じます。ラック内に設置する機器に関する保守サービスは、当社オンサイト運用アウトソーシングサービスをご利用ください。（有償）	
監視	当社責任範囲内の収容装置のループバックアドレスに対し、ping による死活監視を行います。 障害と判断した場合、予めご登録頂いたお客様連絡先に対して直ちに通知いたします。 その他の不具合については、お客様からの申告に基づき障害対応を行います。	
提供責任範囲		

*1: 本サービスは契約された品目以上の帯域は保証いたしません。また保証帯域の品目以外での帯域制限はできません。

*2: 既存で fast mode を利用している場合は、fast mode でご利用いただけます。

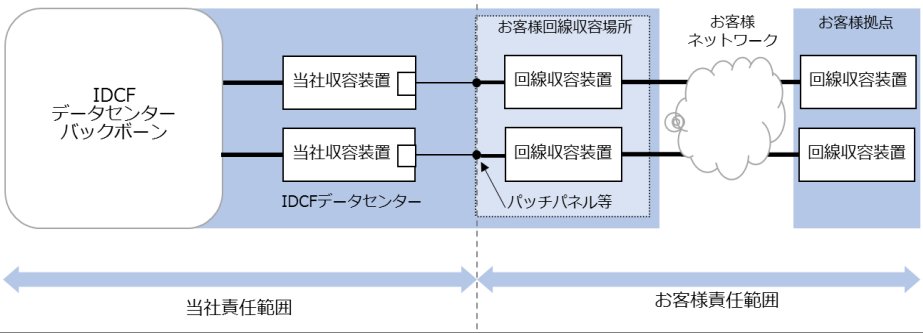
*3: IP ヘッダを除いたサイズとなります。

*4: LAG の上限については[2.6 リソースに関する制限事項]を参照ください。

*5: 本サービスとの接続はお客様設置接続装置又は当社マネージドサービスが利用可能です。

2.3.2.　当社指定データセンター内接続

当社指定データセンター内で接続するサービスタイプです。物理インターフェース内に複数の論理インターフェースを通すことが可能です。

項目	品目	
	1Gbps（LAG）	10Gbps（LAG）
接続構成	冗長構成（1 契約につき 2 本の物理インターフェースを提供）	
LAG プロトコル	LACP(active / normal mode*2)	
保証帯域*1	1Gbps	10Gbps
インターフェース	1000BASE-LX	10GBASE-LR
最大フレームサイズ	8,500 byte*3	
複数インターフェース利用	可能	
接続ケーブル	当社指定パッチパネルまでのケーブルをお客様にてご用意ください	
監視	当社責任範囲内の収容装置のループバックアドレスに対し、ping による死活監視を行います。 障害と判断した場合、予めご登録頂いたお客様連絡先に対して直ちに通知いたします。その他の不具合については、お客様からの申告に基づき障害対応を行います。	
提供責任範囲		
保守対応時間	24 時間 365 日	

*1: 本サービスは契約された品目以上の帯域は保証いたしません。また保証帯域の品目以外での帯域制限はできません。

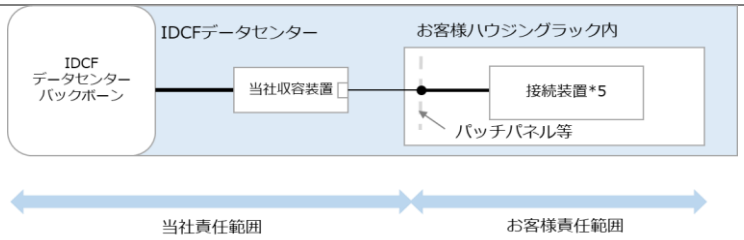
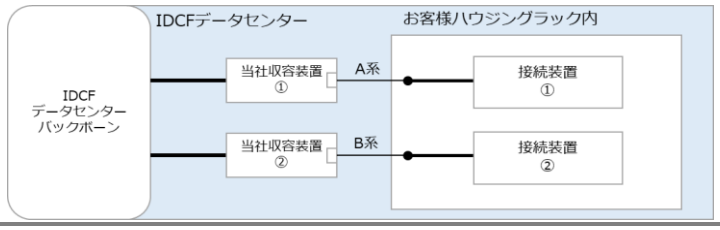
*2: LACP/slow mode も選択可能ですが、故障検知に要する時間を短縮するため normal mode を推奨します。（既存で fast mode を利用している場合は、fast mode でご利用いただけます。）

*3: IP ヘッダを除いたサイズとなります。

2.4. 物理インターフェース(シングル)

2.4.1.　専有

当社データセンター同士を 1 対 1 で接続するサービスタイプです。論理インターフェースの利用はできません。

項目	品目	
	1Gbps（シングル）	10Gbps（シングル）
提供可能 データセンター	白河データセンター、有明データセンター、府中データセンター、日本橋データセンター 吹田データセンター、北九州データセンター	
接続構成	シングル構成（1 契約につき 1 本の物理インターフェースを提供）*2	
保証帯域*1	1Gbps	10Gbps
インターフェース	光	
	1000BASE-SX（吹田データセンターのみ） 1000BASE-LX（その他データセンター）	10GBASE-SR（吹田データセンターのみ） 10GBASE-LR（その他データセンター）
最大フレームサイズ	8,500 byte*3	
複数物理インターフェース利用	可能*4 （最大 2 契約 2 本まで） （A 系と B 系を併用し、それぞれを LAG 構成とする場合は、最大 4 契約 4 本まで）	
機器の設定・設置 及び保守サービス	当社ハウジングサービスに準じます。ラック内に設置する機器に関する保守サービスは、当社オンサイト運用アウトソーシングサービスをご利用ください。（有償）	
監視	当社責任範囲内の収容装置のループバックアドレスに対し、ping による死活監視を行います。 障害と判断した場合、予めご登録頂いたお客様連絡先に対して直ちに通知いたします。その他の不具合については、お客様からの申告に基づき障害対応を行います。	
提供責任範囲		
その他	本サービスでは、標準で提供する回線（A 系）とは異なる当社収容装置に接続された別回線（B 系）もご利用可能です。A 系と B 系をそれぞれ契約することで、同一区間で異経路の回線をご利用いただけます。*6 ただし、A 系と B 系を同一のお客様装置に接続することはできません。（A 系 1 本と B 系 1 本を LAG 構成とすることはできません。） 	

*1: 本サービスは契約された品目以上の帯域は保証いたしません。また保証帯域の品目以外での帯域制限はできません。

*2: 本サービスを 2 本利用する場合、同一収容装置への接続は LAG での提供を必須とします（A 系×2 本）。
本サービスを 1 本利用する際、あらかじめ LAG 設定をしておくことが可能です。契約お申込み時にお申し出ください。

*3: IP ヘッダを除いたサイズとなります。

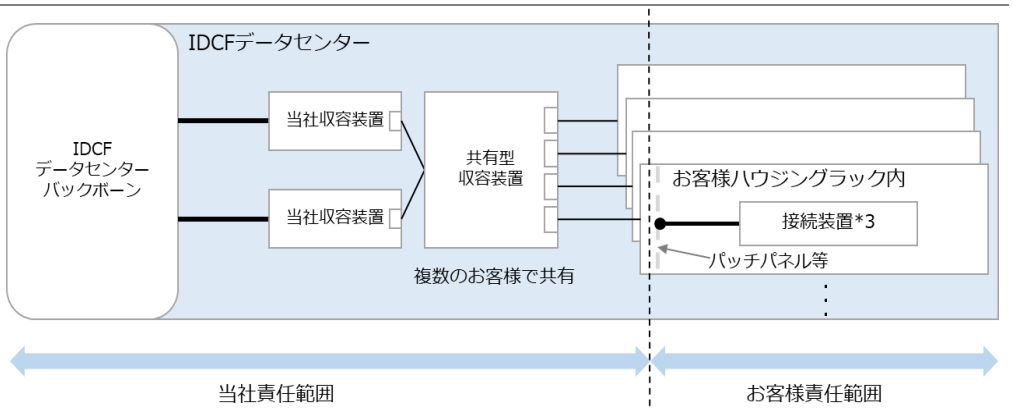
*4: インターフェース上限数については[2.5 リソースに関する制限事項]をご確認ください。

*5: 本サービスとの接続はお客様設置接続装置又は当社マネージドサービスが利用可能です。

*6: A 系と B 系を利用する場合でも、冗長性を保証するものではありません。

2.4.2.　共有

（※本サービスは新規契約申込みの受け付けを終了しております。）

項目	品目
	1Gbps（共有）
提供可能データセンター	白河データセンター、有明データセンター、日本橋データセンター 吹田データセンター、北九州データセンター
接続構成	シングル構成（1 契約につき 1 本の物理インターフェースを提供）
保証帯域*1	—
インターフェース	メタル
	1000BASE-T
最大フレームサイズ	8,500 byte*2
複数インターフェース利用	—
機器の設定・設置及び保守サービス	当社ハウジングサービスに準じます。ラック内に設置する機器に関する保守サービスは、当社オンサイト運用アウトソーシングサービスをご利用ください。（有償）
監視	当社責任範囲内の収容装置のループバックアドレスに対し、ping による死活監視を行います。 障害と判断した場合、予めご登録頂いたお客様連絡先に対して直ちに通知いたします。その他の不具合については、お客様からの申告に基づき障害対応を行います。
提供責任範囲	

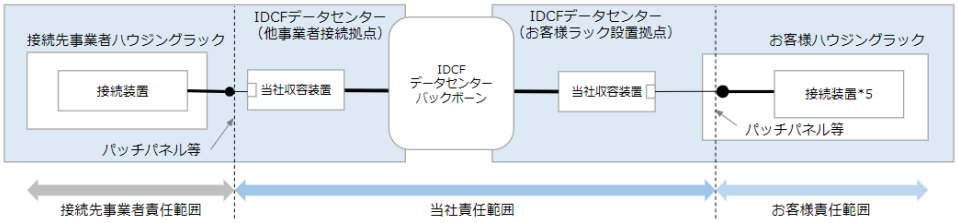
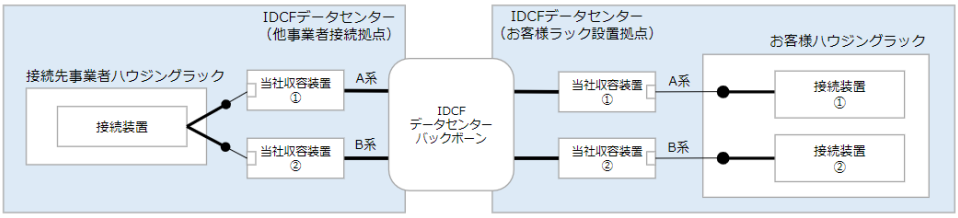
*1: 本サービスは当社収容装置とお客様側接続装置間の回線や設備が複数のお客様に共有されており、最大帯域幅が 1Gbps となります。

*2: IP ヘッダを除いたサイズとなります。

*3: 本サービスとの接続はお客様設置接続装置又は当社マネージドサービスが利用可能です。

2.4.3.　他事業者接続

当社データセンターと他事業者接続拠点となる当社データセンターを 1 対 1 で接続するサービスタイプです。論理インターフェースの利用はできません。

項目	品目	
提供可能データセンター （接続元データセンター）	有明データセンター	吹田データセンター
（他事業者接続拠点）	日本橋データセンター	NTT データ堂島ビル
接続可能事業者*1	BBIX、JPIX、JPNAP、又は、当社が認定した事業者	
接続構成	シングル構成	
保証帯域	最大 1Gbps	最大 10Gbps
インターフェース	1000BASE-LX	10GBASE-LR
最大フレームサイズ	8,500 byte*2	
複数物理インターフェース利用 （LAG）	可能*4　（最大 2 契約 2 本まで） （A 系と B 系を併用し、それぞれを LAG 構成とする場合は、最大 4 契約 4 本まで）	
機器の設定及び 保守サービス	当社、及び、当社指定の、又は、当社が委託する作業員が作業を行います。 他事業者接続拠点のデータセンターに入館することはできません。	
監視	当社責任範囲内の収容装置のループバックアドレスに対し、ping による死活監視を行います。 障害と判断した場合、予めご登録頂いたお客様連絡先に対して直ちに通知いたします。 その他の不具合については、お客様からの申告に基づき障害対応を行います。	
責任範囲		
その他	本サービスでは、標準で提供する回線（A 系）とは異なる当社収容装置に接続された別回線（B 系）もご利用可能です。A 系と B 系をそれぞれ契約することで、同一区間で異経路の回線をご利用いただけます。ただし、A 系と B 系を同一のお客様装置に接続することはできません。（A 系 1 本と B 系 1 本を LAG 構成とすることはできません。） 	
制限事項	本サービスは、物理インターフェース（シングル）との組み合わせでご利用いただけます。他インターフェースとの組み合わせ利用はできません。	

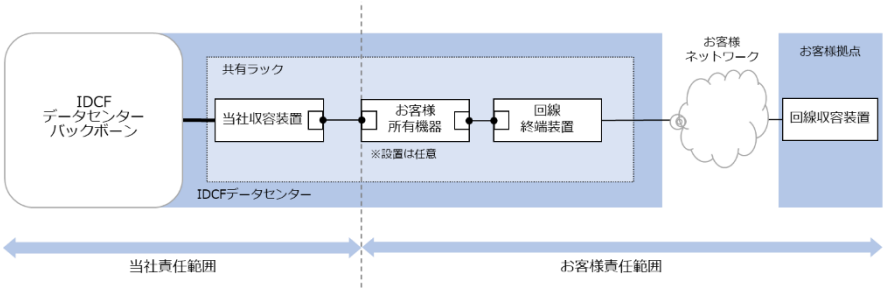
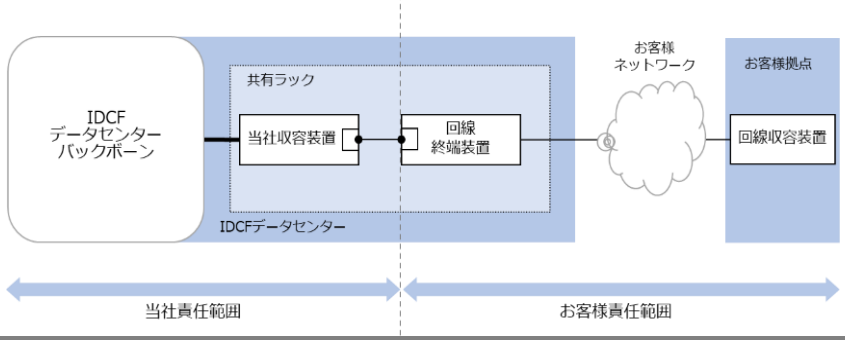
*1: 接続先事業者のサービス利用契約は、別途お客様ご自身でご手配ください。接続先事業者のサービスについては、直接接続先事業者にお問い合わせください。

*2: IP ヘッダを除いたサイズとなります。

2.5. キャリア回線接続インターフェース

当社データセンター内の当社管理の共有ラック内で、お客様手配の通信キャリア回線と 1 対 1 で接続するサービスタイプです。論理インターフェースの利用は出来ません。

項目	品目	
提供可能データセンター	白河データセンター 有明データセンター	
接続構成	シングル構成	
保証帯域	最大 1Gbps	
インターフェース	100Base-TX	1000Base-T
Speed/Duplex	Auto	
VLAN tag	なし	
最大フレームサイズ	8,500 byte*2	
設置ラック	当社指定共有ラック*3	
設置可能機器	1） 回線終端装置 2） お客様所有機器(任意)（以下の条件を満たす機器） ・棚置き可能な小型の NW 機器 ・ラック前面に回線終端装置と並べて 1U 以内に設置可能な機器*4	
設置可能台数	最大 2 台*5	
接続ケーブル*1	当社収容装置からお客様対向機器までのケーブルは当社でご用意いたします。 お客様機器と回線終端装置間のケーブルはお客様でご手配ください。	
機器の設定・設置	１）回線終端装置 当社スタッフのエスコートによりお客様手配の通信キャリアの作業員が実施します。 ２）お客様機器 ・機器の設定 お客様に事前に設定いただき、設定済みの機器を当社に送付いただきます。 ・機器の設置 当社が設置代行を行います。機器設置時の設定不良等でお客様にてリモートでの設定変更が不可能な場合は、当社から機器を返送します。	
保守サービス	・一次保守 設置機器の電源 OFF/ON、LED 目視確認 ケーブル抜き差し ・機器故障時の交換対応 通信事業者の作業員のエスコート	
監視	当社責任範囲内の収容装置の管理アドレスに対し、ping による死活監視を行います。 障害と判断した場合、予めご登録頂いたお客様連絡先に対して直ちに通知いたします。その他の不具合については、お客様からの申告に基づき障害対応を行います。	

提供責任範囲	・お客様所有機器を設置される場合  ・回線終端装置のみの場合 

*1: 引き込みキャリアによっては別途ハウスケーブルが必要となる場合があります。（別途見積）

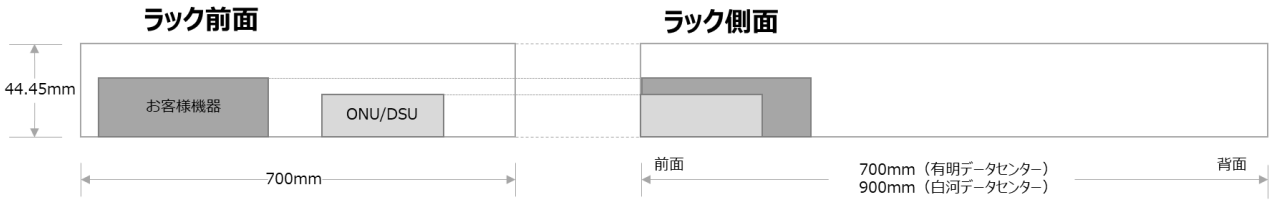
*2: IP ヘッダを除いたサイズとなります。

*3: 本ラックでは通信事業者の作業員を除く、お客様及びお客様手配のベンダーによる作業はできません。

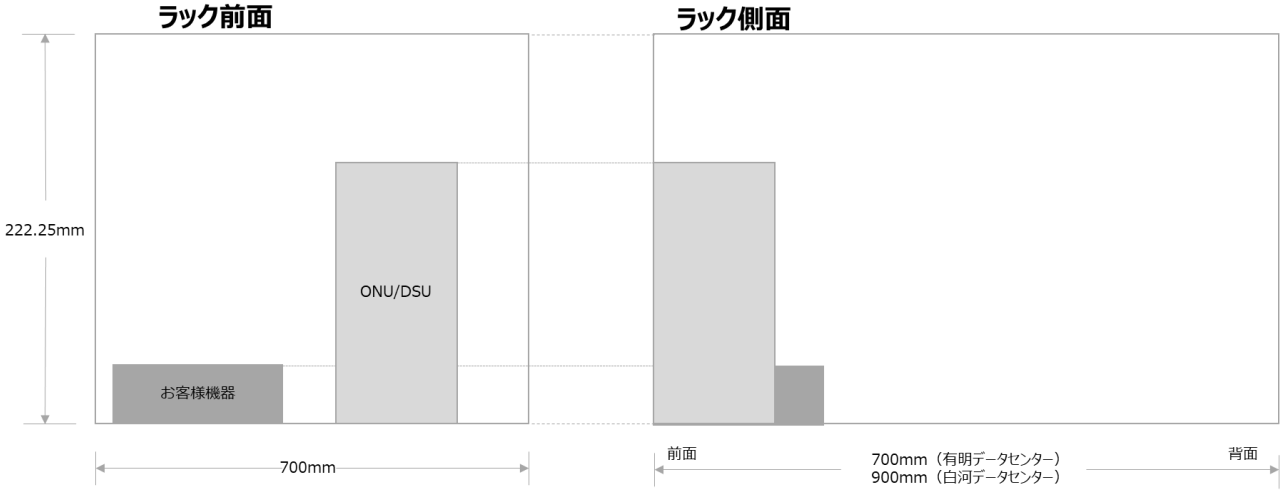
*4: 下図が設置イメージ図となります。

*5:予備機も台数に含まれます。

[ONU/DSU が横置きタイプの場合]



[ONU/DSU が縦置きタイプの場合]



2.6. リソースに関する制限事項

本サービスにおけるリソース使用について、以下のような上限があります。

機能	リソース	上限
物理インターフェース（冗長）専有	物理インターフェース数接続上限	1 データセンターあたり、 1 リンクアグリゲーション（LAG）*1
	1 つのリンクアグリゲーション（LAG）で 束ねられる物理インターフェース数上限	6 本(3 契約分)
	1 つのリンクアグリゲーション（LAG）に 通せる論理インターフェース（VLAN）数上限	10 インターフェース
物理インターフェース（シングル）専有	物理インターフェース数接続上限	1 データセンターあたり、 系統毎に 2 本 （A 系 2 本、B 系 2 本）*2
	1 つのリンクアグリゲーション（LAG）で 束ねられる物理インターフェース数上限	2 本(1 契約分)
物理インターフェース（シングル）共有	物理インターフェース数接続上限	1 データセンターあたり、1 本*3
物理インターフェース（シングル）他事業者接続	物理インターフェース数接続上限	1 データセンターあたり、 系統毎に 2 本 （A 系 2 本、B 系 2 本）*2
	1 つのリンクアグリゲーション（LAG）で 束ねられる物理インターフェース数上限	2 本(1 契約分)
キャリア回線接続 インターフェース	キャリア回線接続数上限	1 仮想ネットワークあたり、 1 キャリア回線接続*4
	論理インターフェース数上限	1 インターフェース*5
	共有ラック内設置可能台数	2 台*6
	設置可能お客様所有機器サイズ上限	ラック前面に回線終端装置と並べて 1U 以内に設置可能な機器*7

*1: 1 データセンターあたり 2 リンクアグリゲーション以上ご利用の場合、本サービスを新たに契約する必要があります。

*2: A 系統、B 系統それぞれで 2 リンクアグリゲーション以上ご利用の場合は本サービスを新たに契約する必要があります。

*3: 本タイプはシングル提供のみとなります。

*4: 同じ L2 ネットワーク内（仮想ネットワーク）に 2 つ以上のキャリア回線を接続することはできません。

*5: キャリア回線接続インターフェースへの論理インターフェースの追加は出来ません。

*6: 予備機も台数に含まれます。

*7: 設置イメージは[2.5 キャリア回線接続インターフェース]をご参照ください。

3. 標準納期

本サービスの標準納期は以下のとおりです。

サービスメニュー	タイプ	納期*1
新規導入 (初期設定)	論理インターフェース	5 営業日
	物理インターフェース	14-22 営業日
	キャリア回線接続インターフェース	10 営業日*2
設定追加・変更	論理インターフェース	5 営業日
	物理インターフェース	14-22 営業日

*1: 申込書及びサービス提供に必要な情報が全て揃った設定確認書を受領後から、翌営業日を 1 営業日目として起算します。また、お申し込みの内容及び状況によっては、別途日数が必要となる場合があります。

*2: キャリア回線敷設の納期は日数に含まれません。

4. サービス保守運用

4.1. カスタマーサポート

お客様からのお問い合わせは、本サービスのカスタマーポータルサイト及びお電話で受け付けます。その他の手段（メール又は FAX 等）によるご依頼は受け付けていません。サポートの受付・対応時間は以下のとおりです。

項目	媒体	受付時間	対応時間
サービス お問い合わせ*1	カスタマーポータル	24 時間 365 日	平日 9:00～17:00
	電話	平日 9:00～17:00	平日 9:00～17:00
	メール	受け付けていません	
障害連絡受付 及び その対応*2	カスタマーポータル	24 時間 365 日	24 時間 365 日*3
	電話	24 時間 365 日	24 時間 365 日*3
	メール	受け付けていません	

*1: サービスお問い合わせ対応時間は、土日・祝日、当社指定の休業日を除きます。

*2: 当社が障害を検知した場合は、指定された連絡先にメール、電話、当社所定のポータルサイトのいずれかで通知を行います。

*3: お客様に影響を及ぼさない事象と当社が判断した場合は、24 時間 365 日対応の対象外となります。

注）お問い合わせや障害連絡受付の応答時間及び解決時間は、当該事象の Severity（深刻度）等に応じて異なります。また、当社は当該事象の解決のために商業的に妥当と思われる努力を行いますが、あらかじめ特定の時間内に完了することは保証しません。

4.2. 障害通知及びメンテナンス情報

本サービスに関する障害情報及びメンテナンス情報の通知に関しては、以下のとおりです。

カテゴリ	通知方法
障害情報	当社カスタマーポータルサイトでの掲載もしくはメール通知を実施いたします。
メンテナンス情報	

5. 契約条件

5.1. サービスご利用条件

本サービスは、本仕様書で定める利用条件のもとで提供されるものとします。本仕様書に定めのない事項は、以下の契約書類に定めるご利用条件に従いお客様に本サービスが提供されます。本仕様書で定める利用条件と以下の契約書類で定める条件に相違がある場合、以下の契約書類の定めが優先されるものとします。

契約名	契約書類
本サービス利用契約	サービス約款・規約、本仕様書及び当社が定める各種規定に同意いただくこと。

5.2. 契約期間・最低利用期間

本サービス利用契約の契約期間及び最低利用期間は以下のとおりです。

項目	詳細
契約期間	本サービス利用契約の当初期間は、課金開始日から月末日までとします。なお、「本サービスのうち、「物理インターフェース（他事業者接続）」に係る利用契約の当初期間は、課金開始日から１年間とします。 ただし、本サービス利用契約は、約款に定めるほか、お客様が契約期間満了時において、本サービスに係る当社所定の申込用紙又はウェブサイトから即時に更新しない旨の意思表示をしない限り、さらに１か月間を更新期間として自動的に更新されるものとし、以後も同様とします。
最低利用期間	本サービスのうち、「物理インターフェース（他事業者接続）」には、最低利用期間を定めます。その最低利用期間は、当初期間を課金開始日から１年間、更新期間を１か月ごとの終了時までとします。

5.3. 解約

サービス利用契約を解約する場合は、『物理インターフェース（シングル）他事業者接続』については解約希望日の 60 日前までに、その他のサービスについては解約希望日の 10 営業日前までに、当社に書面で通知することにより解約することができます。ただし、論理インターフェースの接続に関する利用契約については期間の定めはありません。
解約後はサービスをご利用いただくことができませんのであらかじめご了承ください。

5.4. SLA（Service Level Agreement: 品質保証制度）

下記に定める品質を保証し、これに満たない場合にはサービス料金の減額を行います。減額する額は、別途協議の上決定されます。

5.4.1.　ネットワーク接続の可用性に関する品質保証

本サービスにおけるお客様論理インターフェースを収容する装置が、当社データセンターバックボーンに接続可能な時間を、当サービスにおける網稼働時間とし、月間における稼働時間の割合（網稼働率）が 99.99%以上であることを保証します。当社が規定する測定の結果、その保証値に満たない場合には、下記に定めに従い本サービス利用契約のサービス料金の月額費用を減額します。

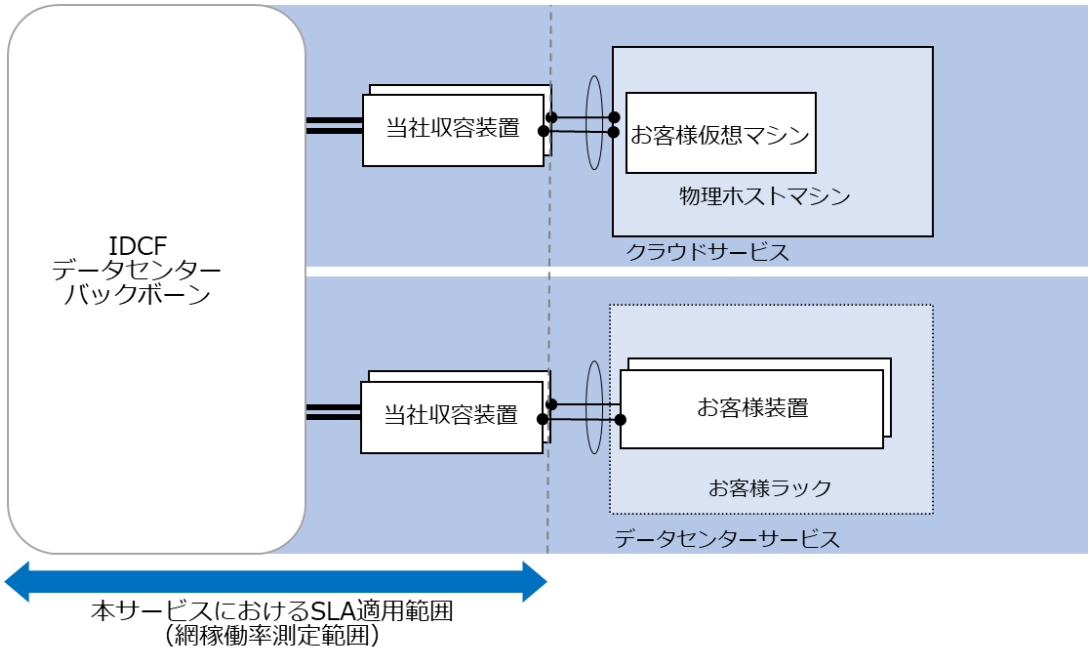
サービス項目	基準値	減額の上限
論理インターフェース*1	99.99%未満*2	該当する本サービス利用契約総額の月額費用（税抜）の 10%
	99.9%未満*3	該当する本サービス利用契約総額の月額費用（税抜）の 20%
物理インターフェース（シングル） 専有、共有、他事業者接続	対象外*4	対象外
キャリア回線接続 インターフェース	対象外*4	対象外

*1: 物理インターフェース（冗長）の場合、論理インターフェースの SLA が適用されます。
*2: 当社収容装置両系への 1 分間隔の ping による疎通確認を実施し、いずれか一方への疎通をもって稼働状態とみなします。
*3: 当社収容装置への 1 分間隔の ping による疎通確認を実施し、その疎通をもって稼働状態とみなします。
*4: 対象外となっているサービス項目の可用性については、何らの補償も行いません。

5.4.2.　SLA 適用範囲

本サービスの SLA 適用範囲は以下となります。

サービス区分	SLA 適用範囲
クラウドサービス	当社データセンターバックボーンから、物理ホストマシンを収容する装置まで
データセンターサービス	当社データセンターバックボーンから、お客様装置を収容する装置まで



5.4.3.　品質保証の範囲

本項で定める SLA が本サービスの品質保証の全てであり、その他の事項について、当社は、品質保証いたしません。また、本サービスは、お客様の特定の目的を達成することを保証するものではありません。

5.4.4.　減額の制限

- 品質保証の基準値は暦月の初日から末日までの期間において測定します。
- 減額申請は品質保証に違反する事項ごとに毎月 1 回限りの申請が可能です。
- 減額となる月額費用は、減額対象となる月のお客様が支払うべき月額費用額となります。
- 品質保証に基づくサービス料金の減額は、次項に定める Severity 1 のサービス提供状態のみとなります。

■　Severity の設定

当社は本サービスの提供の状態について、次に定める基準に従い、Severity を設定します。

Severity	定義
Severity1	全面的にサービスが提供不可となった場合
Severity2	部分的にサービスが提供不可となった場合
Severity3	上記以外

5.4.5.　免責事項

約款に定める事項のほか、品質保証の基準に該当する事実が以下事由により生じた場合には、品質保証の対象とはなりません。

（1）　サービスの導入に関連して発生した場合
（2）　稼働時間の算定がお客様の計測のみにより認められる場合
（3）　メンテナンス（緊急メンテナンスを含む）の場合
（4）　本サービス用設備及び当社のデータセンターバックボーン以外の故障による場合
（5）　大量通信等、外部からの攻撃、妨害等による場合
（6）　お客様の行為、帰責性に起因・関連する場合
（7）　当社に帰責性のない事項に起因・関連する場合
（8）　その他、不可抗力による場合

5.4.6.　除外事項

以下の各号のいずれの事由の場合も、本規定の品質保証及び減額の対象となりません。

（1）　減額の対象となる本サービス利用契約が無償利用期間又はトライアルサービス利用時の場合
（2）　稼働時間に影響を及ぼさないシステム（管理系・監視系サーバー等）の故障又は障害
（3）　通信への影響を及ぼさない本サービスの故障又は障害（冗長構成の複数の物理インターフェースのうち片系のインターフェースのみの障害等）

5.4.7.　故障又は障害の覚知

当社は、お客様のご連絡又は当社独自の調査により、品質保証違反に係る事由を覚知した場合は、トラブルチケットを発行し、お客様に対して当該チケット番号を連絡します。お客様の当社へのご連絡方法は、当社所定の手続きによります。

5.4.8. 減額申請

- お客様は減額申請を希望される場合には、該当するトラブルチケット番号に基づいて当社所定の申請書を当社に提出いただく必要があります。当社は申請内容を確認し、これを受理した場合には原則として減額対象となった月の翌月分のお客様に対して請求する月額費用から減額を実施いたします。ただし、障害発生の時期や契約状況によっては翌月以降に実施される場合があります。

- 減額申請の提出期限はその事由が生した日から 14 日以内に行っていただく必要があります。お客様から当社所定の申請書の提出がない限り、減額を行うことはありません。

5.5. ご利用上の制限及び注意事項

約款に定めるほか、本サービスに関して以下の制限事項及び注意事項があります。

[共通]

- 多量のトラフィックにより当社設備に過大な負荷を生じさせる行為をしたときは、その利用を制限させていただくことがあります。
- 使用するソフトウェア及びハードウェアは、当社が必要と判断した修正及びバージョンアップ作業を実施します。本作業により、一時的にサービスを停止する場合があります。サービス停止を伴うメンテナンス実施が必要となった場合は、作業実施の 2 週間前までに当社より事前に通知します。ただし、緊急時や止むを得ない場合はこの限りではありません。

[IDCF クラウドサービスご利用のお客様への注意事項]

- IDCF クラウドで本サービスをご利用の際には、共有ファイアウォールを経由せず、お客様管理のネットワークから仮想マシンに接続できるサービスのため、仮想マシンに対する必要なセキュリティ対策はお客様自身で実施ください。
- IDCF クラウドで本サービスをご利用の際には、仮想マシンの設定やハウジングサービス等のカスタマーポータルによる申請作業を伴うため、新規で基本サービスと同時に申込みを行った場合でも基本サービスと同日でサービスを開始することができません。基本サービス開始後にお客様自身で必要な申請等を行っていただくことでサービスの開通作業を実施します。
- IDCF クラウドで本サービスをご利用の際には、予め IDCF クラウドの追加ネットワークのお申込みが必要となります。（※本サービスへのお申込み後、クラウドポータルから仮想マシンを新規作成する際に設定可能となります。）
- IDCF クラウドの追加ネットワークは、システムとして自動付与される IP があります。各接続先ですでにご利用になられている IP と重複しないよう設定ください。

[物理インターフェース（シングル） 専有、物理インターフェース（シングル） 他事業者接続 をご利用のお客様への注意事項]

- 本サービスを 2 本契約し、LAG 構成として利用することができますが、冗長性を保証するものではありません。
- 本サービスの A 系及び B 系を契約する場合でも、冗長性を保証するものではありません。
- 本サービスの B 系のみを契約することはできません。
- 本サービスを非 LAG 構成から LAG 構成へと変更する場合、又は LAG 構成から非 LAG 構成へ変更する場合においては、変更作業中にお客様ご利用サービスに通信断が発生いたします。
- 本サービスは冗長性を保証しないサービスですが、障害内容によっては復旧までに時間がかかる場合があります。なお、復旧対応の状況につきましては、メール通知にて適宜お知らせいたしますので、予めご了承ください。

[物理インターフェース（シングル） 共有 をご利用のお客様への注意事項]

- 本サービスを 2 本契約する場合でも、LAG 構成としてのサービス提供は行いません。

5.6. 免責事項

- 約款及びサービス申込み時に提示されるもののほか、本サービスに関して、以下の免責事項があります。
- 本サービスの利用により、債務不履行責任、不法行為責任その他法律上の請求原因を問わず、お客様が登録したデータの改竄、削除、滅失、消去等により生じた損害、予見の有無に関係なく特別な事情から生じた損害、間接損害、懲罰的損害、及びお客様の逸失利益については、当社は一切その賠償責任を負わないものとします。
- 当社は、本サービスの利用によって生じたお客様又は第三者の損害に対して、いかなる責任も負わないものとします。

5.7. その他

- 本仕様書の記載事項及び本仕様書に記載がない事項については、サービス約款及びサービス申込み時に提示される各条項及び各規定が優先的に適用されます。

附則

1　施行日

1.1　本仕様書（Version:.2.4）は、2023 年 10 月 2 日から改訂施行します。ただし、本仕様書（Version:2.4）実施の際現に、本仕様書（Version:.2.4）より前の本仕様書（Version:2.3 以前）により、キャリア回線接続インターフェースに係る本サービス利用契約を締結しているお客様については、2023 年 12 月 1 日から本仕様書（Version:2.4）が適用されるものとします。

1.2　本仕様書（Version.2.7）は、2024 年 3 月 1 日から改訂施行します。ただし、IDCF クラウドの東リージョン 1 については、当該リージョン内のゾーンごとに当社が別途定めた日から改訂施行します。

1.3　本仕様書（Version.2.8）は、2024 年 8 月 9 日から改訂施行します。

以上